

Job

Chapter 17

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

רוּחִי 1
חִבְּלָהּ
יָמֵי
נִזְעַנּוּ
קְבָרַיִם
לִי:
霊は
砕かれた
日々は
消えた
墓が
私の-もの
H7307
H3117
H2193
H6913

わが霊は破れ、わが日は尽き、墓はわたしを待っている。

אִם- 2
לֹא
הַתְּלִים
עֲמִדִי
וְבַתְּמִרוֹתָם
תָּלֹן
עֵינַי:
たしかに
ないか
嘲りが
私の-周りに
そして-反抗の-中で
留まる
目は
H3808
H2049
H5978
H4784

まことにあざける者どもはわたしのまわりにあり、わが目は常に彼らの侮りを見る。

שִׁמְחָה- 3
נָא
עֲרַבְנִי
עֲמִדָּךְ
מִי
הֲוֵא
לְיָדִי
置いて-ください
どうか
保証して-ください
あなたの-もとで
誰が
彼が
手に
H4994
H6148
H4310
H1931
H3027

יִתְקַע:
打ち-合うだろうか
H8628

どうか、あなた自ら保証となられるように。ほかにだれがわたしのために保証となってくれる者があろうか。

כִּי- 4
לִבָּם
צִפְנֹת
מִשְׁכָּל
עַל-
כֹּן
לֹא
תִרְמָם:
なぜなら
彼らの-心を
隠した
理解から
その-ために
こそ
ない
高めない
H6845
H7922

あなたは彼らの心を閉じて、悟ることのないようにされた。それゆえ、彼らに勝利を得させられるはずはない。

לְחֶלֶק 5
יְגִיד
רְעִים
וְעֵינַי
בְּנֵי
תִכְלָנָה:
分け前の-ために
告げる
友を
そして-目は
子らの
衰える
H5046
H7453
H3615

分け前を得るために友を訴えるものは、その子らの目がつぶれるであろう。

וְהִצַּנְנִי 6
וְהַצִּי
לְמִשְׁלַח
עַמִּים
וְחִפְתָּ
לְפָנַיִם
אֶהְיֶה:
そして-立てた
ことわざの-ために
民の
そして-吐きかけられる-者と
顔に
なる
H3322
H4914
H8611
H6440
H1961

彼はわたしを民の笑い草とされた。わたしは顔につばきされる者となる。

וְתִכְהַ 7
מִכְעֵשׂ
עֵינַי
וְיִצְרִי
כַּצֵּל
כָּל־:
そして-かすんだ
悲しみから
目は
そして-肌は
影の-ように
すべて
H3338
H6738
H3605

わが目は憂いによってかすみ、わがからだはすべて影のようだ。

יִשְׁמוּ 8
יִשְׁרִים
עַל-
זֹאת
וְנִקִּי
עַל-
תְּהַרַר:
驚く
正しき-者は
に-ついて
これに
そして-罪なき-者は
に-対して
不敬虔な-者に
奨る
H8074
H3477
H2063
H2611
H5782

正しい者はこれに驚き、罪なき者は神を信ぜぬ者に対して憤る。

אָמִין : יָסִיף יָדַיִם וְטָהַר- דְּרָכָו צְדִיק וַיֵּאחֶז 9
 力を 増す 手の そして-清き 道を 義人は そして-保つ
[H0555](#) [H3254](#) [H3027](#) [H2891](#) [H1870](#) [H6662](#) [H0270](#)

それでもなお正しい者はその道を堅く保ち、潔い手をもつ者はますます力を得る。

בָּכֶם וַאֲוִלָּם כָּלֵם תִּשְׁבוּ וּבָאוּ נָא וְלֹא- אֲמַצָּא בָּכֶם 10
 あなたがたの-中に 見つからない そして-ない さあ そして-来い 引き返せ 皆 しかし
[H4672](#) [H3808](#) [H4994](#) [H0935](#) [H7725](#) [H3605](#) [H0199](#)

חֲכָמִים :
 賢者を
[H2450](#)

しかし、あなたがたは皆再び来るがよい、わたしはあなたがたのうちに賢い者を見ないのだ。

יָמֵי עָבְרוּ זְמַנֵּי נִתְקַן מוֹרְשֵׁי לִבִּי: 11
 日々は 過ぎ去った 計画は 断ち切られた 心の 願ひは
[H3117](#) [H2154](#) [H5423](#) [H4180](#) [H3824](#)

わが日は過ぎ去り、わが計りごとは敗れ、わが心の願ひも敗れた。

לַיְלָה לְיוֹם יְשִׁימוּ אֹרֶךְ קָרוֹב מִפְּנֵי- הַשָּׁדַי: 12
 夜を 昼と 変える 光が 近いと 前に 闇の
[H3915](#) [H3117](#) [H0216](#) [H7138](#) [H6440](#) [H2822](#)

彼らは夜を昼に変える。彼らは言う、『光が暗やみに近づいている』と。

אִם- אֶקְוֶה שְׂאוֹל בֵּיתִי בְּחַשְׁדֵּי רִפְדֵּי יְצוּעֵי: 13
 もし 期待するなら 陰府を 家として 闇の-中に 敷いた 寝床を
[H7585](#) [H2822](#) [H7502](#)

わたしがもし陰府をわたしの家として望み、暗やみに寝床をのべ、

לְשַׁחַת קָרְאתִי אָבִי אַתָּה אִמִּי וַאֲחָתִי לָרֶמֶה: 14
 墓穴に 呼んだ 父よと あなたは 母よと そして-姉妹よと 蛇に
[H7845](#) [H7121](#) [H0001](#) [H0517](#) [H0269](#) [H7415](#)

穴に向かって『あなたはわたしの父である』と言い、うじに向かって『あなたはわたしの母、わたしの姉妹である』と言うならば、

וְאֵיהַ תְּקוּתִי אִפּוֹ תְקוּתִי וְתִקְוָתִי מִי יִשׁוּרְנָה: 15
 そして-どこに 望みは 望みは 誰が 見るだろうか
[H0346](#) [H0645](#) [H4310](#) [H7789](#)

わたしの望みはどこにあるか、だれがわたしの望みを見ることができようか。

בְּרִי שְׂאוֹל תִּרְדָּנָה אִם- יַחַד עַל- עָפָר נִחַת: 16
 かんぬきで 陰府に 下る はたして 共に の-上に 塵の 休むのか
[H0905](#) [H7585](#) [H3381](#) [H6083](#)

これは下って陰府の関門にいたり、われわれは共にちりに下るであろうか」。